

- 実施主体：(一社) みなみあそ観光局 ■ダム活用箇所：あそ立野ダム広報室、立野ダム展望所等
- 所在地：熊本県南阿蘇村 ■ダム管理者：立野ダム工事事務所（工事中）
- ダム完成年度：2022（令和4）年度（予定） ■ダム形態：流水型ダム

■取り組みの概要

「阿蘇・立野峡谷」のもつ観光資源と日本最大規模の穴あき（流水型ダム）建設事業を連動させた、新たな観光商品及びインフラツアーなどの商品化により阿蘇観光の幅を広げ、より多くの観光客を南阿蘇村に誘引し、地域振興に資することを目的とした「阿蘇・立野峡谷」ツーリズム推進協議会を2018（平成30）年4月に設立。設立後は、地域が「自立性・継続性」のあるインフラツアーを実施できるための仕組みづくり等を目指して取り組みを行った。

「阿蘇・立野峡谷」ツーリズム推進協議会



企画部会

（協議事項等の整理、事業推進のための取り組み）

宿泊、交通、商工、地域住民、行政、3セク等、幅広い関係者で構成

■取り組みのポイント

①無理なく継続できる体制の構築

(一社) みなみあそ観光局がインフラツアーの運営体制・価格設定・営業活動を実施し、事業として収益化している。

②ダムガイドによる現場説明

立野ダム建設現場では、事務所の職員ではなく南阿蘇村から認定を受けたダムガイドが説明を実施。ボランティアに頼らず、有償ガイドとしてのやりがい確保しツアーの質向上も図っている。

③防災の学びや気づきを与えるツアーの開発

近年、防災への関心が非常に高くなってきており、立野ダム建設事業だけでなく、熊本地震の被害を受けたという地域の特徴を活かした商品開発を行っている。



「立野ダム展望所」より一望できる立野ダム工事現場



展望所にある「My ダムカードフォトフレーム」



立野ダム建設事業について学習できる「あそ立野ダム広報室」



「あそ立野ダム広報室」での説明の様子



「立野ダム建設現場」での説明の様子



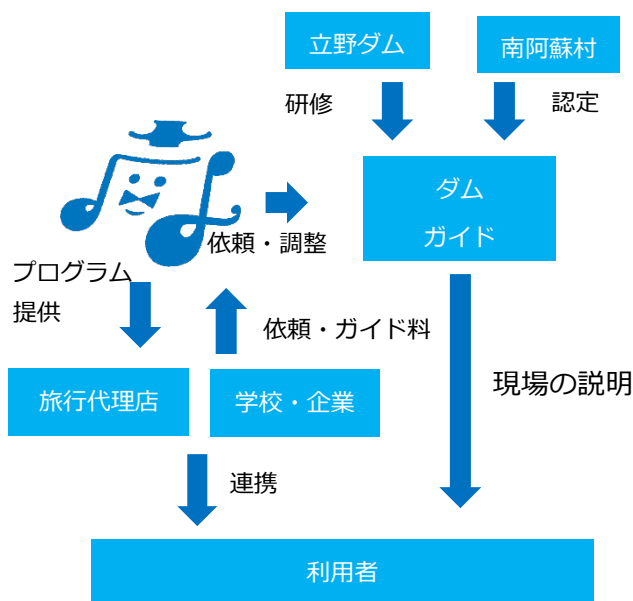
定期的に行っている「ダムガイド研修」

出典：立野ダム工事事務所提供（下段）

■しくみ

- 立野ダムインフラツアーは「(一社)みなみあそ観光局」が実施主体となり、運営体制・価格設定・営業活動を担うことで事業として収益化し、無理なく継続できる体制を構築している。
- 「(一社)みなみあそ観光局」では、今しか見れない立野ダム工事現場をダムガイドと一緒に見学できるプログラムを商品化し、JTB やクラブツーリズムなどの民間旅行会社と連携を行っている。
- 「(一社)みなみあそ観光局」は、防災学習を中心としたツアープログラムの開発を行っており、立野ダム建設事業だけでなく、南阿蘇村の震災遺構などを見学して熊本地震についても学習できることが特徴である。
- 近年では、全国的に災害が多発しており、防災学習のニーズが高まっていることから、教育旅行や修学旅行としてのインフラツアーの活用が増えてきている。

【現在の体制図】



- ダムガイドは、阿蘇の地質や自然について知見をもつジオガイドの資格をもつ人材が中心となっており、立野ダム建設事業だけでなく、立野峡谷がもつジオとしての価値を伝えると共に、阿蘇カルデラの地域全体についてもガイドができる。また安全で快適なツアーを提供するため、南阿蘇村がダムガイドの認定を行っている。
- ダムの工事進捗に併せて定期的（年 2 回程度）に立野ダム工事事務所が研修を行い、工事の進捗等を共有することで、常に最新の情報をツアー参加者に説明できるようにしている。

■その他の地域連携方策

【みなみあそ観光局の取り組み】

- 立野ダム工事現場は、24 時間工事を行っており、夜間は工事現場がライトアップされて見所のある場所となることから、「みなみあそ夜のインフラツアー」を販売し、2019（令和元）年 11 月 23 日に実施した。
- 新たな観光商品開発の取り組みとして、「立野ダム T シャツ」や「立野ダムトートバック」等を商品化し、販売を行っている。
- 南阿蘇村から熊本市内へと流れる白川と流域の水と関連する施設と連携し、子供達が楽しく白川をたどれるような「白川・あそ・たてのスタンプラリー」を企画し実施している。

【産官学連携】

- 跡見学園女子大学と「阿蘇・立野峡谷」ツーリズム推進協議会、(株)ジャルパック等の産官学が連携し、南阿蘇地域の熊本地震からの復興を観光の力で支援する「南阿蘇観光未来プロジェクト」を 2018（平成 30）年 5 月より始動。2018（平成 30）年 11 月 3-4 日にモニターツアー*を実施した。

*モニターツアープログラム

- 1 日目：ジオツーリズム、インフラツーリズム（立野ダム）、防災ツーリズム（阿蘇大橋崩落現場）
- 2 日目：被災地温泉旅館等の見学・足湯、紅葉ウォーキング、レストランレイン（南阿蘇鉄道）

「南阿蘇観光未来プロジェクト」

- ・企画：「阿蘇・立野峡谷」ツーリズム推進協議会
- ・監修：跡見学園女子大学・篠原ゼミ
- ・販売：(株)JAL パック

■取り組みの成果

- JAL パックアワード 2018 企画部門金賞受賞（対象名「南阿蘇観光未来プロジェクト」）
- デミーとマツの土木広報大賞 2020 優秀賞受賞（イベント部門）
- 2021（令和 3）年度手づくり郷土賞受賞（受賞概要：南阿蘇・立野ダムインフラツーリズムの実践～地元密着・自立運営型での商品開発と運営～）